~参加募集~

下痢性貝毒検査に関する 試験所間比較試験



主催 茨城大学 農学部 食品安全分析学研究室協力 一般財団法人食品薬品安全センター 秦野研究所

◎試験所間比較の目的

平成 27 年に下痢性貝毒検査に機器分析法(LC-MS/MS 法)が導入されましたが、分析能力を評価するための定期的な技能試験は実施されていません。そこで、同法による分析値の信頼性確保を目的とした試験所間比較試験(技能試験のパイロットスタディー)を実施します。皆様のご参加をお待ちしております。

◎実施概要

◆ 参加費: 無料

◆ 比較試料: ホタテガイ可食部のホモジネート

◆ 分析対象: オカダ酸(試料に添加)、ジノフィシストキシン-1(DTX1)

◆ 試料配布時期: 令和4年7月(予定)

◎お申込み

◆ 参加申込み: 下の URL または QR コードからお申し込みください。

◆ 締め切り: 令和4年2月末日

◆ お申込者数が予定数(40 機関)を上回った場合、参加をお断りさせていただく場合があります。

https://forms.office.com/r/cS5y8Bt73p

◎お問い合せ

茨城大学農学部食品安全分析学研究室

鎗田(やりた)孝

電子メール: kaidoku-ilc@ml.ibaraki.ac.jp (できるだけ電子メールのご利用をお願いいたします)

電話: 029-888-8681、 研究室 URL: http://fsa.agr.ibaraki.ac.jp/

注意: ご報告いただく分析結果は比較試験主催者が厳重に管理し、本試験の運営、個人を特定しない形での統計 数値作成及び成果報告以外には使用いたしません。

本試験は、厚生労働科学研究費補助金(食品の安全確保推進研究事業)「食品衛生検査施設等の検査の信頼性確保に関する研究」の一環として実施します。